

ふれあいの船事業

in 北海道



町内の小学校6年生を対象に、「城里町ふれあいの船」事業を実施しました。

北海道の雄大な自然の中で、通常の学校生活では得られない自然とのふれあいや互いの心のふれあいをとおして、心身ともに調和のある人間形成を図ることを目的とした事業です。

7回目となる今年合計170人が4泊5日の船の旅に参加しました。

第1日目	A 班	7月24日(火)～28日(土)
	石塚小学校、常北小学校	
	B 班	7月31日(火)～8月4日(土)
	桂小学校、沢山小学校、七会小学校	

【午後3時】常北公民館で出発式
出発式では、A班は加藤百華さん(常北小学校)が、B班では山崎瑚さん(桂小学校)が参加者を代表してあいさつしました。家族に見送られるなか元気に城里町を出発しました。



【午後5時】大洗港着・乗船夕食
出港前に荷物の整理をし、船中で最初の食事をとりました。



【午後6時30分】大洗港出港
いよいよ北海道に向けて出港です。フェリーのデッキから離岸の様子を見学しました。



【午前6時】起床
東北沖にて、東日本大震災で亡くなられた方々に献花を行いました。



【午前9時】ハガキ作成、操舵室見学
朝食の後、部屋に戻り、家族あてのハガキを書きました。その後、操舵室を見学し、船長から船のしくみについての説明を受けました。



【午前10時15分】ふれあいゲーム
リーダーの高校生たちと一緒にゲームを楽しみました。



【午後1時30分】苫小牧港到着
下船後、バスに乗りし、一路洞爺湖へ向かいました。
【午後3時30分】有珠山到着
火山科学館で有珠山噴火について学びました。



有珠山火口を散策。噴煙が立ち込める火口で自然の驚異を体感しました。
【午後5時30分】洞爺湖万世間ホテルレイクサイドテラス着
 ホテルでは、おいしい夕食を食べ、大きなお風呂に入浴。その後、洞爺湖畔にて花火を楽しみました。



第3日目



【午後3時】小樽市内散策
 小樽総合博物館で小樽の歴史を勉強した後、小樽運河を散策。



【午前6時】起床・レストランでバイキング朝食
【午前10時】尻別川ラフティング(川くだり)
 楽しみにしていたラフティング。ボートに乗り、仲間たちと力を合わせてパドルをこぎながら、ゴールを目指しました。

【午後4時30分】苫小牧港着・乗船
 いよいよ帰りの船。荷物の



【午前6時】起床
【午前10時】旭山動物園到着

第4日目

【午後6時】札幌プリンスホテルで夕食
 北海道の特産品を使った料理を堪能しました。
【午後7時15分】札幌エクセルホテル東急着
 花とみどりいっぱいの中島公園を望むホテルに宿泊。ゆつくりベッドで疲れをいやしました。

【午前11時40分】解散式
 船内で解散式を行い、研修のまとめとしました。参加者代表のあいさつは、A班は前田菜緒さん(石塚小学校)が、B班は石川しおりさん(七会小学校)が行いました。最後に子どもたちからリーダーの高校生に対して感謝のことばが述べられました。



整理をし、食事をしました。
【午後6時45分】苫小牧港出港
 北海道との別れを惜しみつつ、デッキから船が離岸する風景を眺めました。
第5日目
【午前6時】起床
【午前9時30分】感想文作成
 船内でふれあいの船体験活動について感想文を書きました。

子どもたちの間には、5日間の団体生活でお互いに助け合い、認め合い、感謝し合うという気持ちが芽生え、解散式ではそれが深い感動となって表れました。5日間という短い期間で一人ひとりが成長を得られ、すばらしい船の旅となりました。

ふれあいの船事業をとおして、知らないもの同士が互いにふれあい、集団生活におけるルールやマナー等を身につけることができました。また、引率者の高校生の成長も日に日に感じ取ることができ、非常に有意義であったと思います。

【午後2時15分】大洗港着
【午後3時30分】常北公民館到着・解散

